



ADULTS ONLY
R18+
18歳未満閲覧禁止

UNOFFICIAL FAN BOOK
非公式二次創作同人誌
転載・転売禁止 DO NOT REPOST / RESELL









ちょっと待て
いつも飲み食い
してた乳製品は

カウペンスの
母乳から……!?

なんて言つてえ
そんなこと
気づいてたん
でしょう？

触らなくても
射精しそうなほど
滾っているのは

カウペンスの
乳汁のせい
なんですよ？

カホ

だから――

!?

指揮官君の健康と
私の母乳の
生成のために

おちんちんから
ミルクを
回収しますねえ♡



どういう
理屈だよ



ミルクの
成分分析は
していたし

栄養満点で
配合量も加工も
適切だったのに



まさか栄養が
睾丸に蓄積されて
性機能に影響を
及ぼすだなんて

指揮官君の
栄養士なのに……
予見できなくて
ごめんなさい

あっえっこれ
ガチな感じの
事態なのか？



責任を持って
溜まったものを
搾り出しますから

ま待ってくれ
これ以上は
刺激がキツイ



こんなに
射精しても
まったく萎えない

ここまで
大きな影響が
でるなんてえ……









ングッ……
ごごちそ

ゲェェェ

ややだ私
はしたない

おお毛々
まで……

あぁっ……
身体が熱くなつて
母乳ができ始めてる
気がします……

スリ



この感じ……
栄養を回収
できただけじゃ
ないみたいです

きっと
指揮官君の
精液の成分が……

んっ……♡
母乳の分泌に
強い影響を……っ

あら……
指揮官君？

スリ



ミルクを出すには
マンコへの刺激が
有効なんじゃないか？

そそれはっ……
気持ち的には
そうですけど……っ



ああ……♡
さっき元に
戻ったのにまた
こんなあ……♡

おちんちんミルク
飲み干して
ゲップする姿で
興奮したんですか？

ふふっ……♡
指揮官君は
変態くんですね♡



じゃあ
カウペンスが
いっぱいミルク
噴けるように

変態おちんちんで
手伝ってねえ♡

ああんっ♡
すごいです
指揮官君っ♡

おちんちんが
からだの芯まで
刺激してるっ♡

おっぱいに
ミルク作れって
促してますっ♡

ちゃんと
搾るのも
手伝われないとな

さっきまで
より明らかに
乳首デカいな

でも詰まっ
てるのか？

ほら出せっ
母乳噴けッ



あはああ……♡
すごく濃いのが
出せましたあ♡

射乳ホルモン
いっぱい
幸せえ……♡

し……
指揮官君?

あ♡あ♡あ♡

そっ♡そんなに
無計画におっぱい
吸ったらあっ♡

ズン

ほほらあ
膣内でもっと
大きくうっ

ジュルルル

ジュン

ズン

はい、おっぱい

ズン

……

うん

ひゅー

ズン

カウペンスの
ミルクは成分を
分析済みと
言ってたよな

本当は
問題ないん
じゃないのか？

またすぐ
おちんちんに
溜まって……っ

体調に
影響があっ……

ズン
ズン
ズン

ズン
ズン



そ……っ♡
そんな不確かで
危険なことは
できませんっ

カウペンスの
母乳でチンポ
バキバキにして

チンポミルクで
また母乳を
ドブドブ出して



そうか？

でもミルクは
ハメるごとに
溢れてくるし

循環し続ければ
バランスが
保てるんじゃない？



飲んじゃダメなら
搾って溜めとく
しかないよな？



ははっ...
今日一番の
勢いだ

ヤバッ外れて...!

こんなこと
されたら
どんどんっ

おっ♡おなか
重たいっ♡♡

ミルク
止まらなく
なるの♡♡

だめっ
だめだめえっ

このまま
深イキしたら
お腹いっぱい
なりまひゅっ

おなか
が
特濃ミルクで
はちきれひゃ
ううっ♡♡

ミルク浣腸で
おまんこまで
圧迫されりゅっ♡







うーわすっご
人前で聞かせちゃ
まずい下品な
音してるぞ

まあこれだけ
母乳が出せるなら
当初のトラブルは
解決ってことか

やあ...

……終わった
ように言っちゃ
だめですよ？

おたがいの
ミルクを飲み合って
循環するんでしょう？

次は
指揮官君の
ばんですよ？

カウペンスの
直腸で温めた
特製ミルク

ぜんぶ
飲み干して
くださいね？

ええっとほら
飲み過ぎも
健康に悪い……

逃がしません♡

みしまい。

奥付

発行日：2026.8.16

発行者：サークル『また明日。』

太平さんせっと

印刷：サンライズパブリケーション

WEB：http://sungoesdown.web.fc2.com/

Email：sungoesdown@drive.ocn.ne.jp

X(twitter)：ohira_sunset

pixivID：4872

【 fantia 】



【 pixivFANBOX 】



※この物語はフィクションであり、実在のいかなる人物、団体、事件などには一切関係がありません。

※本書を無断で転載、複製、インターネット上へ掲載することを禁じます。